

「家族サービス De 芋掘り大会」

神戸東支部事務局長 村田 雅宏

令和4年10月1日(土)、例年であれば心地よい季節の秋を感じる頃ですが、この日は雲一つ無く暑い日差しが射す秋晴れの中、神戸東支部(支部長 栗原正雄)では毎年恒例の親睦行事「第12回家族サービス De 芋掘り大会」を実施しました。

会員家族はもちろんのこと、海自 阪神基地隊・自衛隊兵庫地方協力本部の隊員とそこご家族を含めた、にぎやかなイベントとなりました。

会場の畑は、神戸市北区の三田市に隣接する田園地帯にあり、収穫するサツマイモは、この春より熊谷 勉 顧問が丹精込めて育ててきた無農薬野菜です。

メインイベントの芋掘り大会は抽選で割り振られた区画をそれぞれの家族ごとに掘って、その収穫した最大のサツマイモ一個の重量を計測して重さを競う大会です。

芋掘りが始まるとチビッコ達は歓声をあげて収穫したイモに大喜び!中には芋掘りそっちのけで畑から出てくるミミズやバッタを捕まえるのに夢中になるチビッコが出てくる始末。

重さの計測が始まると“これがサツマイモ!?”とびっくりするほど重く大きく育ったサツマイモを計測場に持ってくるチビッコもいて、皆さん驚きとため息交じりの声を上げながら、読み上げられるサツマイモの重量に一喜一憂していました。

計測後、1位から3位迄の結果を発表し景品をもらって大会は終了しました。その後、今年度は特別会員 朝原 強 氏の発案で、飼育しているニワトリを網で囲って、ふれあい動物園を設置しました。チビッコの中には生きたニワトリを見るのが初めての子もいて、最初は嫌がっていたものの、次第に逃げるニワトリを追いかけてはしゃいでいました。

午後からのひと時でしたが、十分に農作業を堪能し、収穫したサツマイモをビニール袋に詰め込み、秋の田園に明るい笑顔を輝かせて皆、畑を後にしました。

最後にお世話になった朝原特別会員と熊谷顧問に感謝を申し上げ、また、大地の恵みを頂いた傍らの熊野神社にお礼のお参りをさせて頂き、来年も開催できるよう願いました。

